

図書館報 みずもと

第32号
2011年4月

目 次

- 職員投稿記事：「この指とぉーまれ!!
～この一年の館内整備と今後について～」
(附属図書館 事務室長 岸本 一志)
- 特集：「図書館利用案内 2011」
- 在学生からのおすすめ本
- 開館カレンダー

室蘭工業大学附属図書館

「この指とお一まれ!! ～この一年の館内整備と今後について～」

附属図書館 事務室長 岸本一志

突然ですが、皆さん、本学図書館は年間どれくらいの入館者がいると思いますか？平成21年度では、一年間に延べ163,496人の方が入館し、その殆どが本学の学生さんです。そこで、私としてはよく利用される学生さんの学習支援の場としての図書館の施設・設備面に力を注ぎたいと思っています、今回この紙面を借りて、この一年の館内整備の動向、また、今後について少しだけお話をしたいと思います。

当館は、大学キャンパスの中央に位置し、講義棟などからも気軽に行ったり、来たりすることが出来ます。「大学案内2010」の中で、学生さんに「よく利用する施設はどこですか？」の問いに「大学生協」、「学生食堂」に続き、3位に「図書館」となっていることは、そこで働く職員にとって大変嬉しいことです。1位になりたいという目標を立てている訳ではありませんが、もっともっと学生さんに利用してもらうにはどのような工夫が必要なのかをいつも考えています。

実は、松山附属図書館長と図書館職員の中で色々議論し、検討を重ね、この五年間くらいの館内整備計画はある程度出来上がっています。その一つとして、昨秋以降当館を利用した学生さんをご存知だと思いますが、9月中旬より、1階の閲覧室には2人用以上で利用できる机だけが置かれ、2階の閲覧室には1人用の机だけが置かれました。また、それ以降2階閲覧室は、私語厳禁となっています。現在は、1階閲覧室は、「グループ学習用エリア」とし、2階閲覧室は、「個人学習用エリア」としました。1階を「グ

ループ学習用エリア」としたことで、館内にある図書や雑誌、また、パソコンを通して得られる情報を活用しながら、学生さん同士が相談したり、議論し合いながら学習することができるようになりました。

また、計画のもう一つに図1 ①部分スペースに図2のような形の机を配置することも考えています。この机は簡単に動かすことができ、学生さんのグループの人数に合わせて自由に動かすことが可能です。このスペースでは、月数回程度、図書館が主催する利用案内の説明会、電子ジャーナル・データベースの講習会なども開催したいと考えています。

最後に、この五年間の計画について、実は図書館側の独り善がりなものでなければよいなあと思っています。そのため、その計画が本当に学生さんの視点に立って作成されたものなのかを知るために、どのような形でお尋ねするかはまだ決めていませんが、できれば今年の夏までに学生さんにご意見、ご希望を聞きたいと思っています。また、全ての計画を今回発表することもしませんでした。が、発表することで、その案に学生さんが引っ張られてはいけないと思ったからです。その日のために学生さんもできるだけ多く図書館を活用してもらい、意見等を言いたい学生さん「この指とお一まれ!!」と図書館側からサインが出たときにはよろしく願います。

図1（附属図書館1階平面図）

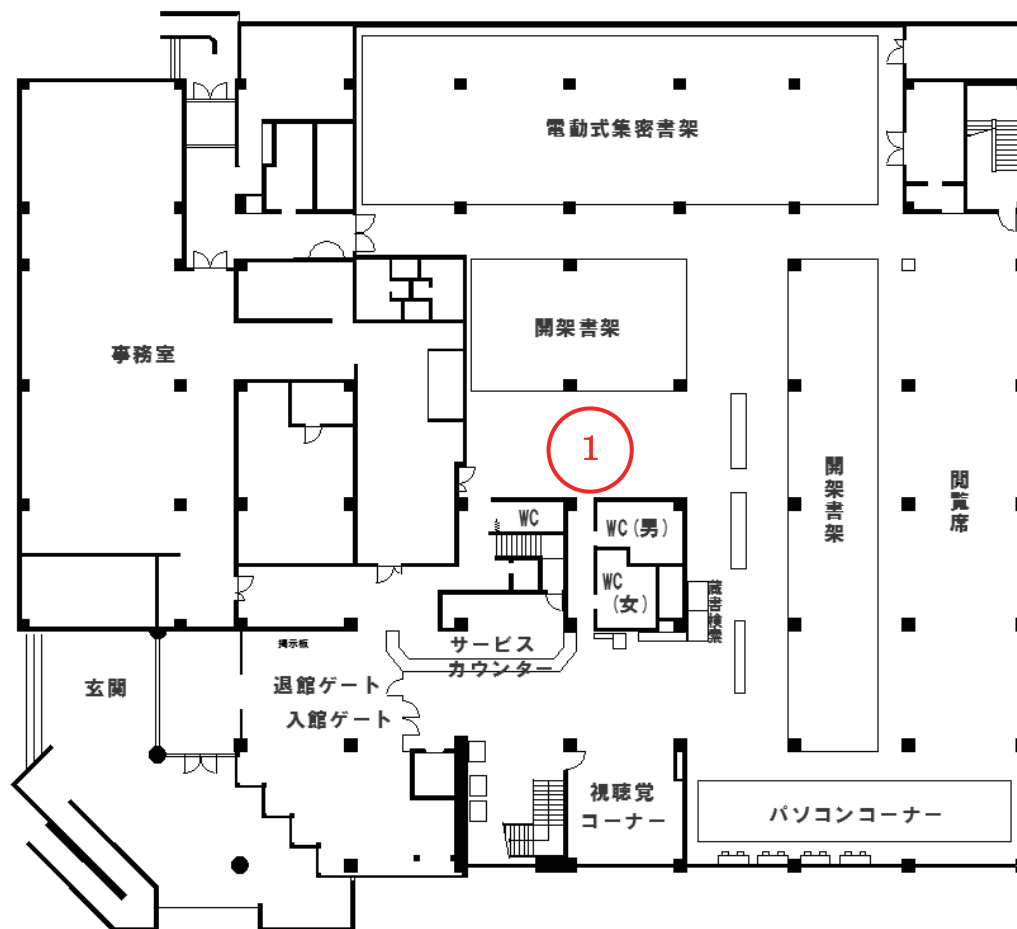
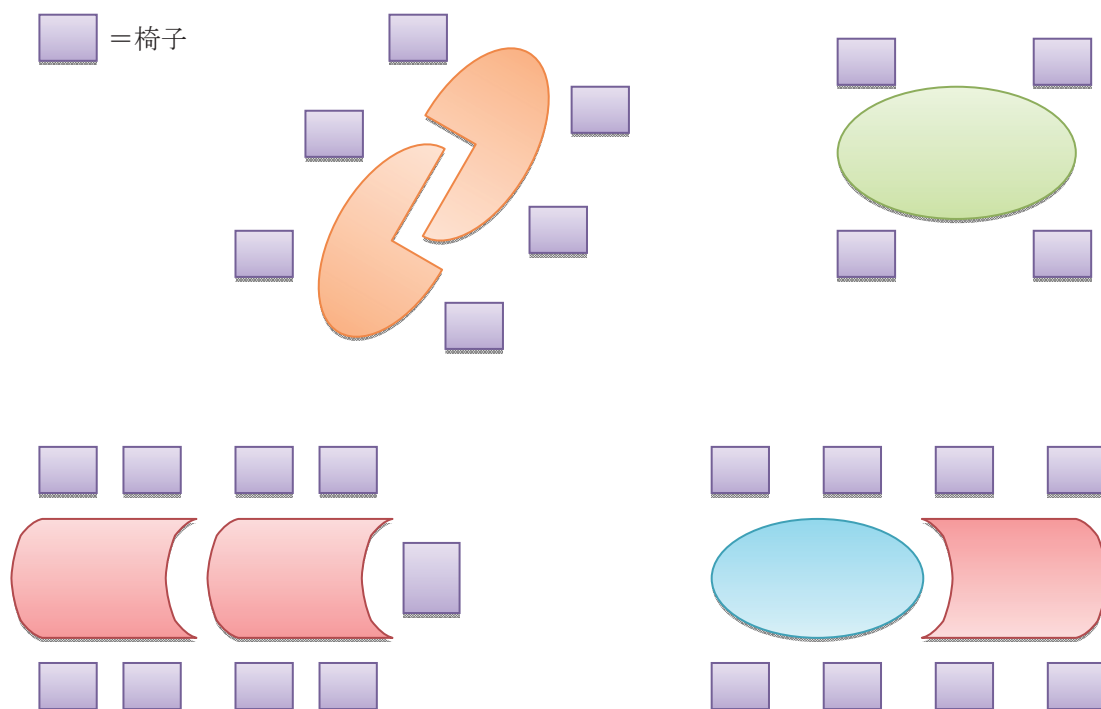


図2（真上から見た机の形）



特集「図書館利用案内 2011」

利用者のみなさん、図書館を利用する目的はなんでしょうか？新入生も在學生も、そうでない利用者も一緒に考えてみましょう。

考えてくれましたか？ 図書館を利用する主な目的は、以下に挙げる項目ではないかと思っています。

- ・レポート作成時の資料を見るため、借りるため
- ・自宅では集中できないから、勉強の場所として
- ・いろいろな本を読んでみたい
- ・パソコンを使いたい
- ・授業の合間の時間つぶし…

ところで、みなさんの中で「仲間内で会話しながら勉強できるスペースが図書館にほしい。」と思っている人はいませんか？実は、このように思っている利用者は多いようで、図書館にも要望が届いていました。

そこで、図書館の利用方法を変更しました。（参照：図書館利用方法の変更イメージ）

《参照：図書館利用方法の変更イメージ》

『今までの図書館利用方法』

- ・図書館内は私語厳禁なので、会話しながらグループ学習を行うことは難しい
- ・静かに落ち着きたい利用者は、時に聞こえる小声の会話すら「うるさい」
- ・図書館の利用者が、グループ学習で使いたい利用者と、静かなスペースとして使いたい利用者がいるが、双方の利用者が落ち着かない

グループ学習を希望する利用者、
静かなスペースを希望する利用者、
双方の願いを叶えたい！
そこで図書館は考えました



『これからの図書館利用方法』

- ・1人で静かに読書したり、図書館の資料を使って仲間と一緒に学習したり、利用者自身が目的に応じて、図書館を使いこなす（これが重要！）
- ・図書館の資料を使いつつ、会話しながら、グループ学習をすることができる
- ・静かなスペースで落ち着いて勉強や読書もできる

（イメージイラスト）

これからの図書館内は
会話ができる！

次ページ以降、フロアごと、具体的に利用方法を見ていきますが、その前に…。

図書館のマナー十か条 (他にもありますが、最低限のものです)

- 一. 資料や机などの汚損を防ぐため、**食事は禁止!**



- 一. **飲み物は、フタ付きの飲み物を利用すること!**

ペットボトル , 水筒 , ボトル缶 (こんなの ) などを利用すること。

- 一. **フタができない飲み物を利用することは禁止!**

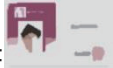
ふたができないビン  や缶  紙パック 、チルド飲料 (こんなの ) などは利用不可。

- 一. **携帯電話の通話は禁止!**



- 一. 本学校内は禁煙、つまり、**図書館内は禁煙!**



- 一. 財布 , 携帯電話  や学生証  など**貴重品は自分で管理すること!**

- 一. USBメモリ  や関数電卓  などが多いが、**忘れ物には気を付けること!**

- 一. 閲覧席で、**席取りをしないこと!**

- 一. 館内で**閲覧した資料は、返本台に戻すこと!**

- 一. 最後に、**図書の返却期限は守る、借りたら返すこと!**

すべての利用者が、気持ちよく使うため、守ってくださいね。

では、館内をご案内します。
まずは、1Fから。

図書館1Fについて

1Fは、主にグループで会話しながら学習できるスペースとしました。もちろん、1人でも利用できます。

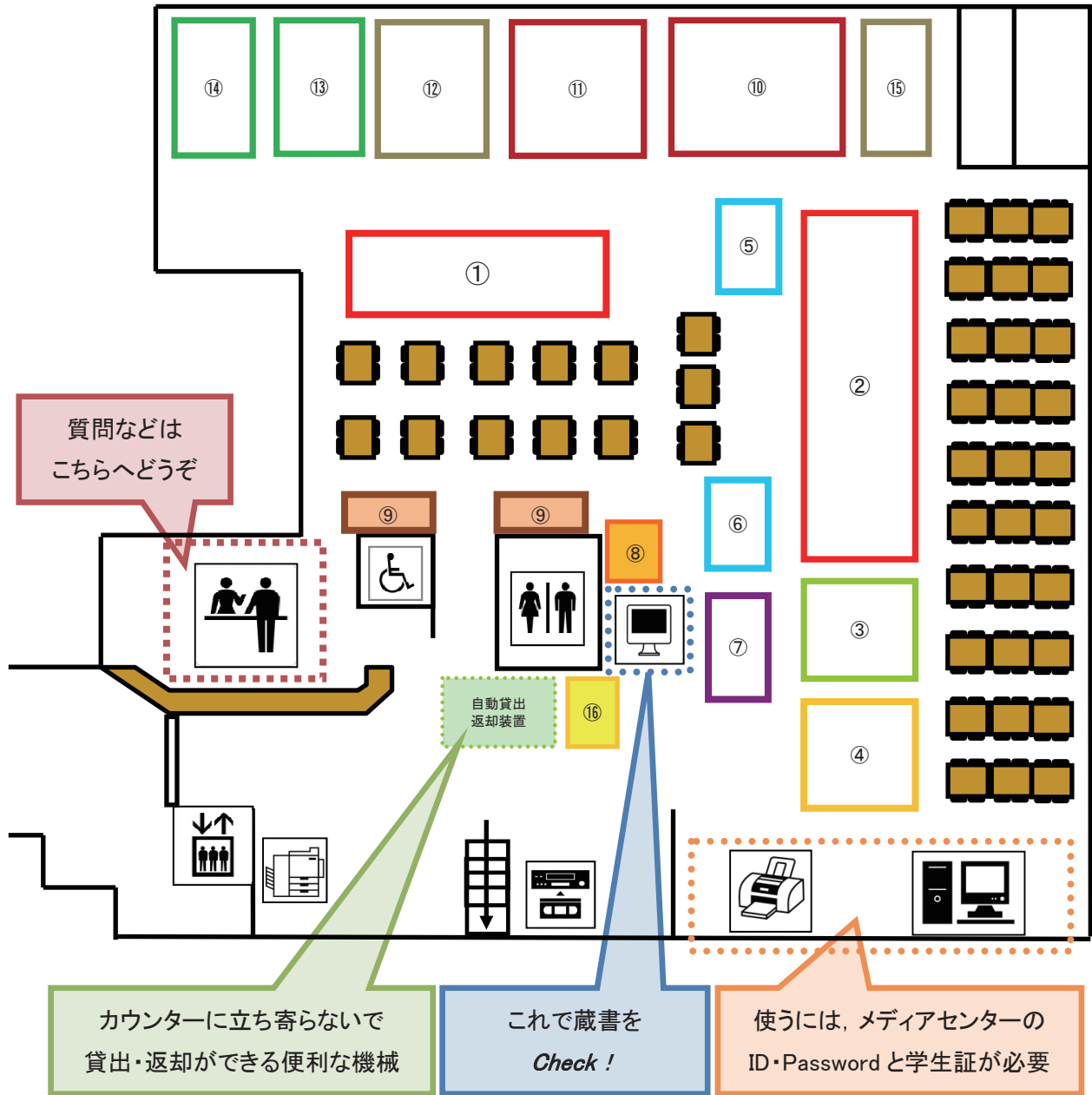
図書は、主に本学の学生が利用する「理学系(400番台)」、「工学系(500番台)」を配架しています。

1Fで会話は可能ですが、あくまで、学習用の会話に限ります。当然、禁止事項はありますので、マナーは守ってください。(前ページ、図書館のマナー十か条を参照)

では、1Fの説明です。次のページにある図書館案内図(1F)と見比べながら、チェックしてください。

案内図 番号	配置場所名称	一言
①	一般図書(分類番号 400～499)	いわゆる理学分野の図書
②	一般図書(分類番号 500～599, 007)	いわゆる工学分野の図書
③	参考図書(分類番号 400～499, 500～599)	理学・工学の事典類
④	J A B E E・資格試験・地域資料	就職、資格試験や室蘭近郊に関する資料
⑤	大型本	自然科学・工学に関する写真集など
⑥	小型本	ブルーバックスシリーズや ポピュラーサイエンスシリーズはこちら
⑦	シラバス	授業で使う教科書などで、貸出は可能 このコーナーの図書を借りたい人はとても 多いので 延滞は ×
⑧	ものづくり関連	その名のとおり、ものづくりに関わる図書
⑨	本学出版物	博士論文や本学教員の著作物など
⑩	集密和図書	一般図書(①, ②)に入りきらない図書
⑪	集密洋図書	
⑫	統計・白書・年鑑・工業規格	各種データ集
⑬	集密和雑誌	理学・工学に関する雑誌のバックナンバー 最新の雑誌は2F
⑭	集密洋雑誌	
⑮	新聞縮刷版・集密大型本・地質図・天気図	大型本は⑤より古いものが中心
⑯	新着図書	読んで字のごとく、新しく届いた図書
	カウンター	職員がいます
	OPAC(蔵書検索用パソコン)	図書館の蔵書のありかを探すパソコン 同じものが2Fにもあります
	視聴覚コーナー	DVDなどを閲覧できるブース ご利用の際はカウンターへ
	プリンター＆パソコンコーナー	本学学生が利用できるプリンター＆パソコン

図書館案内図(1F)



以上、1Fのご案内でした。次は2Fのご案内です。

図書館2Fについて

2Fは、主に個人向け閲覧スペースです。閲覧席にも1人掛用しかありません。

静粛な環境を求める方に配慮して、2F閲覧席近辺を「私語厳禁」としました。

図書は、広く教養を深めるための図書(主に人文科学系統)が配架されています。

そのほかに小説、新聞や雑誌もあります。雑誌は、読み物としての雑誌も学術雑誌もそろっています。

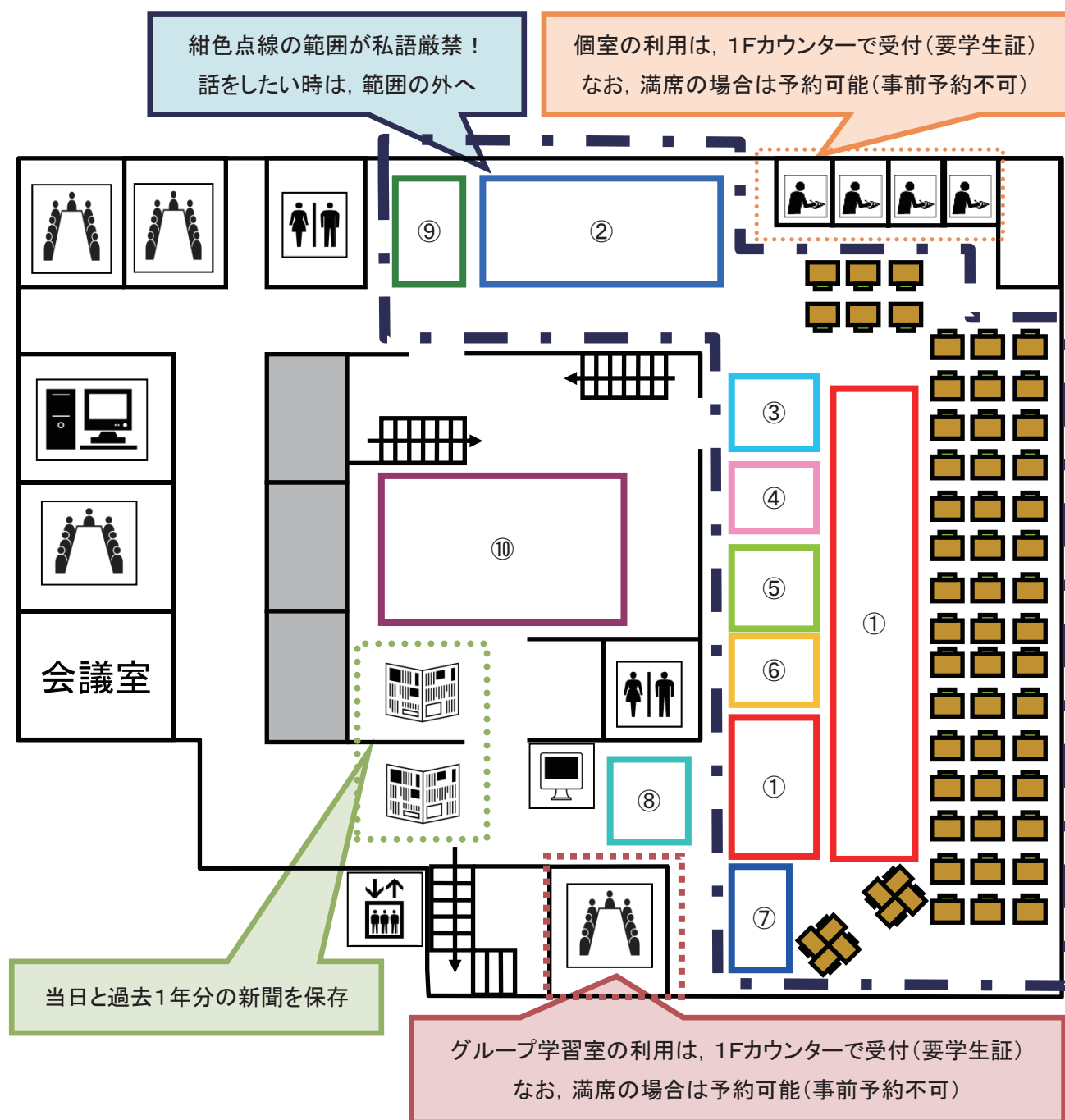
では、2Fの説明です。次のページにある図書館案内図(2F)と見比べながら、チェックしてください。

案内図 番号	配置場所名称	一言
①	一般図書 (000～399/600～999)	いわゆる人文科学系の図書
②	集密和図書・集密洋図書 (000～399/600～999)	一般図書(①)に入りきらない図書
③	新着雑誌	読んで字のごとく、雑誌の最新号 なお、最新号は貸出不可
④	教養雑誌	最新号以外の雑誌、こちらは貸出可能
⑤	参考図書 (分類番号 000～399/600～999)	人文科学系の事典・辞書類
⑥	開架洋書・放送大学	ここの洋書は人文科学系の洋書のこと 放送大学で利用している教科書もこちら
⑦	文庫新書・NHK Books・ペンギンブック	いわゆる文庫本など 英語をもっと学習したい人はペンギンブックを オススメ(本もCDも貸出可)
⑧	2F大型本	人文科学に関する写真集など 有名画家の画集もあり
⑨	集密紀要・2F集密大型本	紀要(大学や研究所などで出す、研究論文や 調査報告書)や⑧に入りきらない大型本
⑩	書庫抄録・書庫和雑誌・書庫洋雑誌	抄録(論文の概略集), 教養・学術雑誌のバックナンバー
	個室 (*)	1～2人で利用できる小部屋(4室) 周りの目や雑音が気になる利用者へ
	グループ学習室 (*)	3人以上で利用できる大部屋(4室) ホワイトボードが設置済なので、ゼミや学会 のプレゼン練習などしやすい部屋

* 個室・グループ学習室について

個室とグループ学習室は、試験期間中には非常に混雑します。利用希望者が多い場合、利用時間を最大2時間までとしています。そのため、利用中であっても退室していただくことがあります、ご了承ください。

図書館案内図(2F)



すべてのフロアの案内終了です。これを参考に、図書館を有効に利用してください、では。

🌸🌸🌸 在学生からのおすすめ本 🌸🌸🌸

○『もし高校野球のマネージャーがドラッグの「マネジメント」を読んだら』/岩崎夏美〔著〕
(ダイヤモンド社 2009)



図書館配架場所
2F 一般図書
請求記号
336/196

今、映画化やアニメ、マンガ化などで話題の「もしドラ」ですが、私は最初、その見た目からライトノベルの類だろうと思い、敬遠していました。しかし他大学の友人から講義で勧められたからぜひ読んでほしいと言われたのがこの本を読むきっかけになりました。本の内容は弱小野球部がマネジメントによって改革されていく、そんなストーリーです。この主人公を見て、今の自分と比較してみると自分に欠けていたものがわかったような気がします。

マネジメントとは何か、この本でぜひ入門してみてください。また、この本に出てくる、「マネジメント-基本と原則/P・Fドラッカー著」も読んでみるといいかもしれません。

文＝前田 駿（機械航空創造系）

○『時をかける少女』/筒井康隆〔著〕
(角川書店 2006)



図書館配架場所
2F 文庫新書
請求記号
081/角川文庫

タイムスリップとは人類の夢とも言えますが、この物語ではふとしたことでそれが起こってしまいました。主人公の女の子は、親友である2人の男の子と学園生活を送っているとある日突然、主人公は空間移動と時間移動ができる力を得てしまいます。どうしてそんなことになったのか突き止めていくと・・・？

1967年に刊行され現在まで40年以上経っていますが、長い年月親しまれていることから、どんな年代にも受け入れられ易い作品であると思います。甘く切ない青春の物語で、読んでいてほかほかすると思います。手軽に読める作品ですので、心温まりたい方は読んでみては？

文＝奈良岡 亜斗夢（情報電子工学系）

○『智恵子抄』／高村光太郎著〔著〕

（龍星閣 1951）



図書館配架場所

2F 一般図書

請求記号

911.56/TA45

大学入学を機に、これから先本が変化していく喜びを、この本と共に感じてみませんか。

この本は、著者の書いた詩の中から妻である智恵子に関するものを集めた、何十年にも渡る愛の記録です。

私はこの本に出会ってから、何十回と繰り返し読んでいますが、未だに読み足りることはありません。時が経つ度、何かを経験する度に違う感動を起こしてくれる本だからです。

私は、50歳を過ぎてからこの本を読むのが、今からとても楽しみです。

文＝川村 佳菜子（機械航空創造系）

在学生のみなさん、ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

今回紹介していただいた図書は、すべて図書館で所蔵しています。興味のある方はぜひ読んでみてください。

平成23年度 室蘭工業大学 附属図書館開館カレンダー

2011年4月 ～ 2011年9月

2011年

	日	月	火	水	木	金	土
4月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

	日	月	火	水	木	金	土
7月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

5月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

8月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

6月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

9月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

開館時間	
9:00～21:00	授業期の月～金曜日
	試験期の月～金曜日
	試験期の土日・祝日
9:00～17:00	休業期の月～金曜日
10:00～17:00	授業期・休業期の土曜日・日曜日
休 館 日	授業期・休業期の祝日
	年末年始（12/28～1/4）

編集発行 室蘭工業大学附属図書館
 〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号
 TEL : 0143-46-5189 FAX : 0143-46-5196
 URL : <http://www.lib.muroran-it.ac.jp/>
